

あ 翔

あめつちほしそらやまかはみねたにくもきりむろこけひといぬうへすゑ
アメツチホシソラヤマカハミネタニクモキリムロコケヒトイヌウヘスエ
天地星空山川峰谷雲霧室苔人犬上末
安以宇衣於加幾久計己左之寸世曾太
ABCDEFGHIJKLMabcdefghijkl
0123456789,!.?*

41Q / 57H

或曇った冬の日暮である。
私は横須賀発上り二等客
車の隅に腰を下して、ぼ
んやり発車の笛を待って

30Q / 40H

或曇った冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を
待っていた。とうに電燈のつい
た客車の中には、珍らしく私の
外に一人も乗客はいなかった。
外を覗くと、うす暗いプラット
フォオムにも、今日は珍しく送
りの人影さえ跡を絶って、唯、
檻に入れられた小犬

49Q / 54H

或曇った冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を